

総合教育会議

『学力向上に係る 取組状況について』

鈴鹿市教育委員会事務局
教育指導課
令和7年2月12日(水)

本日の流れ

鈴鹿市教育振興基本計画



人とつながり自ら豊かな未来を切り拓く
鈴鹿の子ども

学力×ICT
一体的な推進

学力
向上

教育DX
の推進

不登校
対策

いじめ
防止
対策

非認知能力の育成

目 次

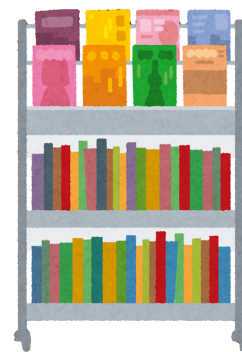
I 本市の学力の状況

- (1) みえスタ経年変化
全国学力調査の経年変化
【小学校／中学校】
- (2) 本市の成果
国語領域「読むこと」
- (3) 本市の課題
算数・数学問題形式別「短答式」



II 学力向上に係る取組

- (1) 読解力向上ワークシート
読書活動の充実
学校図書館巡回指導員
電子書籍
市立図書館との連携
読書状況
ビブリオバトル
- (2) 本市のICT環境
個別的な課題克服
学習ドリル
- (3) 英語力向上



III 今後の取組

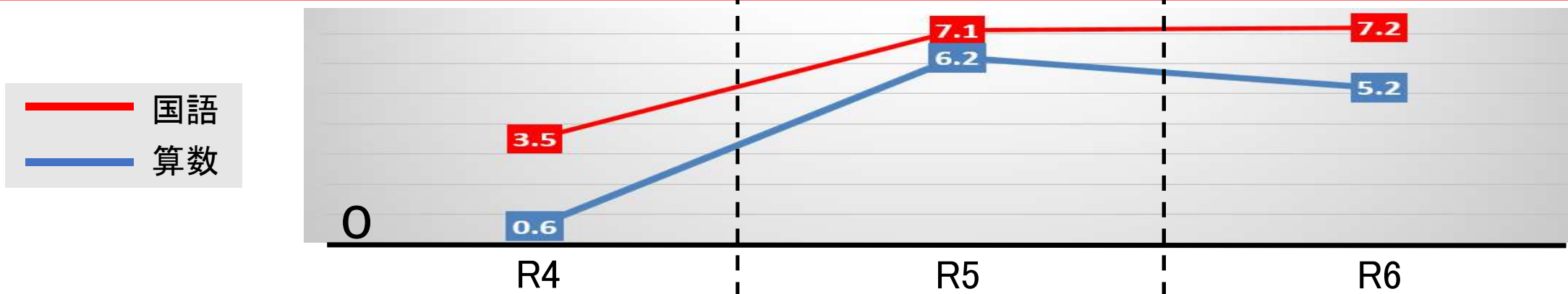
- (1) リーディングDX
- (2) 本市の方向性



I 本市の学力の状況

(1)－① 令和6年度みえスタディ・チェックの経年変化 小学5年

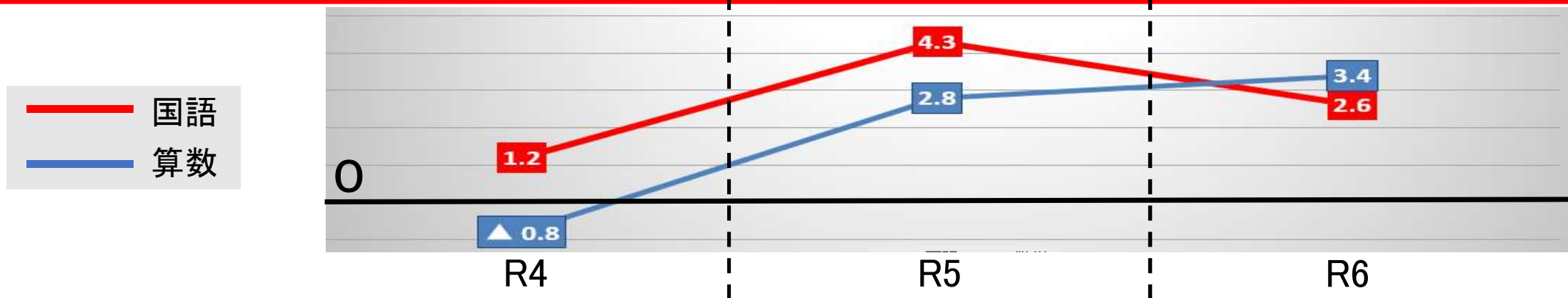
実施年度		R4		R5		R6	
教科		国語	算数	国語	算数	国語	算数
①	鈴鹿市	55. 8	56. 4	58. 8	63. 4	55. 8	61. 2
②	県	52. 3	55. 8	51. 7	57. 2	48. 6	56. 0
①-②	県比	+3. 5	+0. 6	+7. 1	+6. 2	+7. 2	+5. 2



I 本市の学力の状況

(1)－① 令和6年度みえスタディ・チェックの経年変化 中学2年

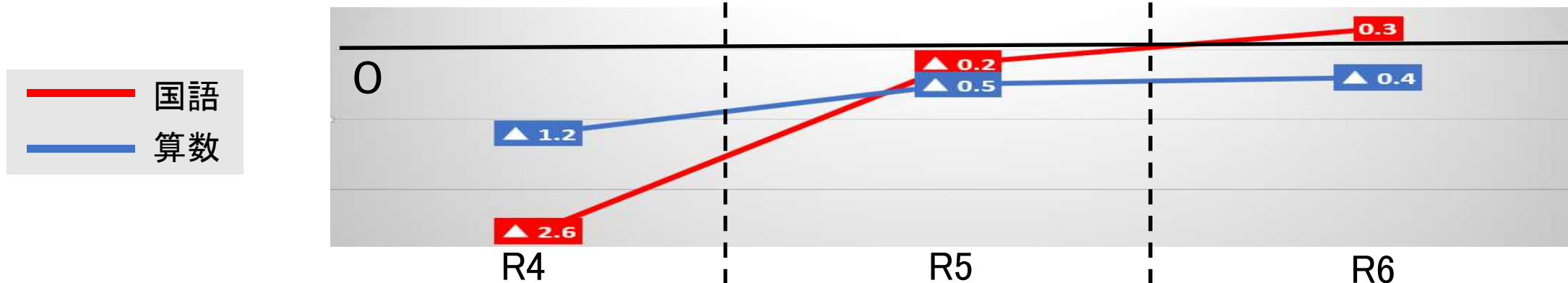
実施年度		R4		R5		R6	
教科		国語	数学	国語	数学	国語	数学
①	鈴鹿市	55.8	50.8	56.8	54.0	53.7	54.7
②	県	54.6	51.6	52.5	51.2	51.1	51.3
①-②	県比	+1.2	▲0.8	+4.3	+2.8	+2.6	+3.4



I 本市の学力の状況

(1)－② 学力調査の経年変化 小学6年

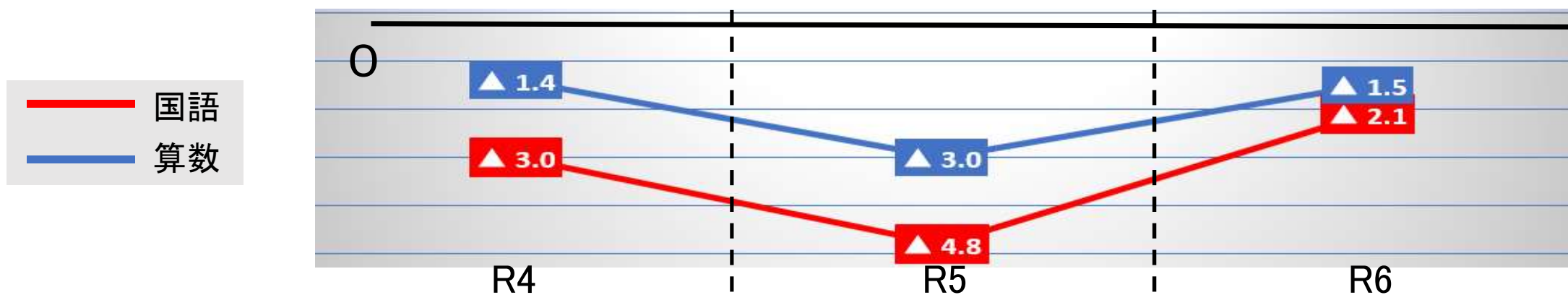
実施年度		R4		R5		R6	
教科		国語	算数	国語	算数	国語	算数
①	鈴鹿市	63	62	67	62	68	63
②	全国	65. 6	63. 2	67. 2	62. 5	67. 7	63. 4
①－②	国比	▲2. 6	▲1. 2	▲0. 2	▲0. 5	+0. 3	▲0. 4



I 本市の学力の状況

(1)－② 学力調査の経年変化 中学3年

実施年度		R4		R5		R6	
教科		国語	数学	国語	数学	国語	数学
①	鈴鹿市	66	50	65	48	56	51
②	全国	69	51.4	69.8	51	58.1	52.5
①－②	国比	▲3.0	▲1.4	▲4.8	▲3.0	▲2.1	▲1.5



I 本市の学力の状況

(2) 本市の成果 国語領域 「読むこと」

※ 全国学力・学習状況調査 国語の問題 「読むこと」の項目における全国平均との差

小学6年 国語	R 4	R 5	R 6	中学3年 国語	R 4	R 5	R 6
鈴鹿市	62.1	70.7	71.1	鈴鹿市	63.6	58.0	45.7
全国	66.6	71.2	70.7	全国	67.9	63.7	47.9
差	▲4.5	▲0.5	+0.4	差	▲4.3	▲5.7	▲2.2

I 本市の学力の状況

(3) 本市の課題 算数・数学問題形式別「**短答式**」

※ 全国学力・学習状況調査 算数・数学 問題形式別
短答式(計算や漢字等単語で解答する)における全国平均との差

小学6年 算数	R 4	R 5	R 6	中学3年 数学	R 4	R 5	R 6
鈴鹿市	75.3	74.5	60.8	鈴鹿市	64.3	59.7	65.3
全国	76.5	74.7	62.0	全国	65.7	62.6	67.0
差	▲1.2	▲0.2	▲1.2	差	▲1.4	▲2.9	▲1.7

Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)－①読解力向上ワークシート

令和5・6年度

対象

全小中学校

小1

国語の基礎を定着

小2

音読・視写シート

小3

基礎的読解力の向上

小4

読む・書くワークシート

小5

小6

読解力の向上

よむYOMUワークシート

中1

(新聞社が独自に作成した教材)

中2

小1～小4 全27回
小5～中2 全30回 → 本市内
全校実施

音読・視写シート

○昔話を用いた取り組みやすい教材

読む・書くワークシート

○新聞を活用した教材

よむYOMUワークシート

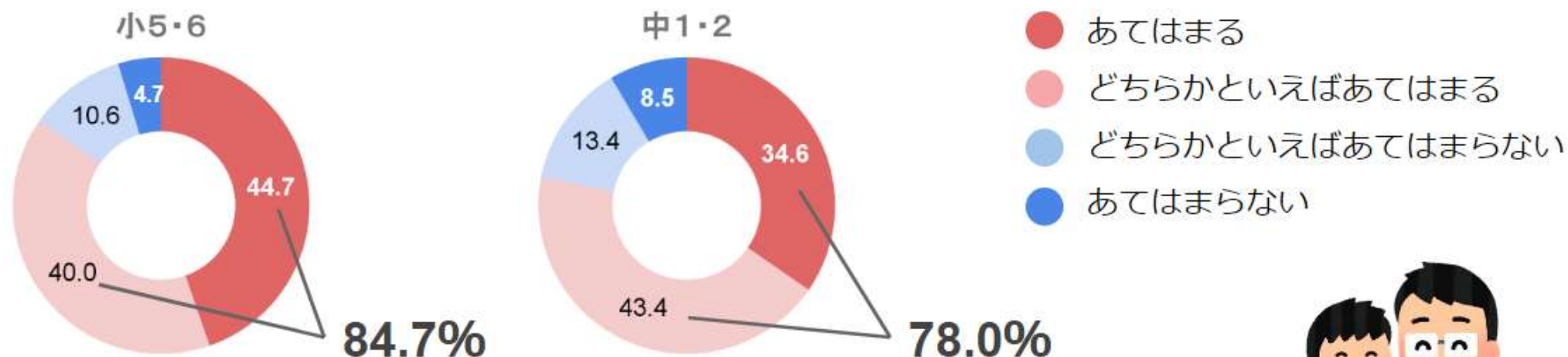
○実際の新聞記事を基にした教材

○時事問題の理解促進

Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)－①読解力向上 よむYOMUワークシート 児童生徒アンケート

質問：文章を読む力が、前と比べて向上した【小5～中2】



※自由記述欄より抜粋

- ・長文を最後までしっかり読んで答えられるようになった
- ・最初は難しかったが、だんだん速く解けるようになった
- ・知っている言葉や漢字が増えた
- ・文章のキーワードを意識しながら読むようになった



本や新聞に興味をもったよ！
家で新聞を読むようになったよ！

Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)一② 読書活動の充実 学校図書館巡回指導員

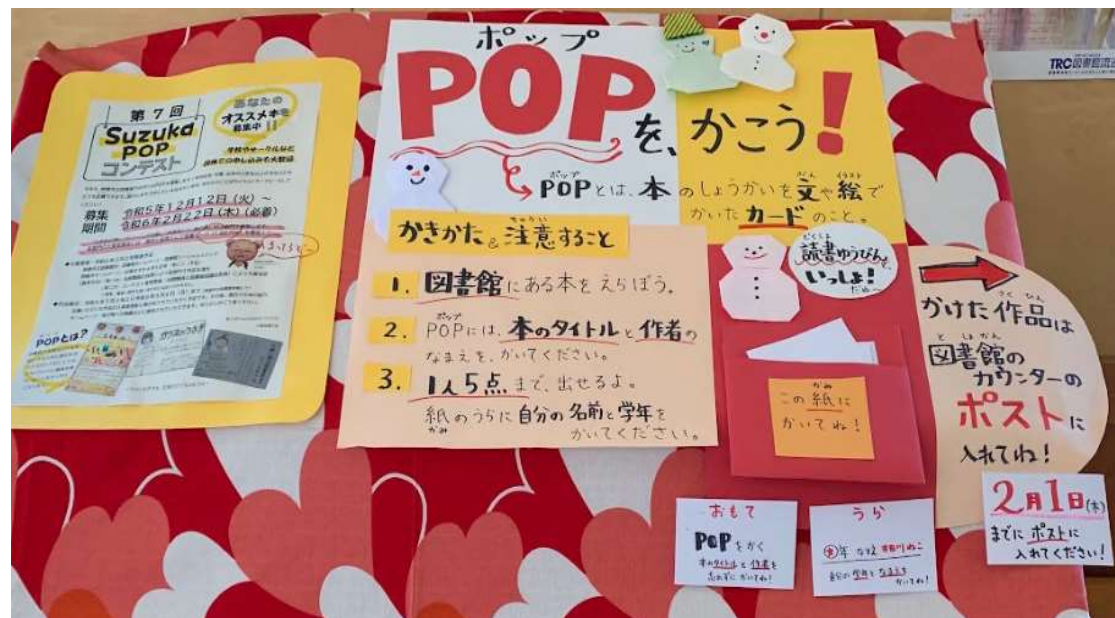
目的

- ・子どもたちの読書意欲を高めたり、読書活動を活発にしたりするための支援

新刊コーナー



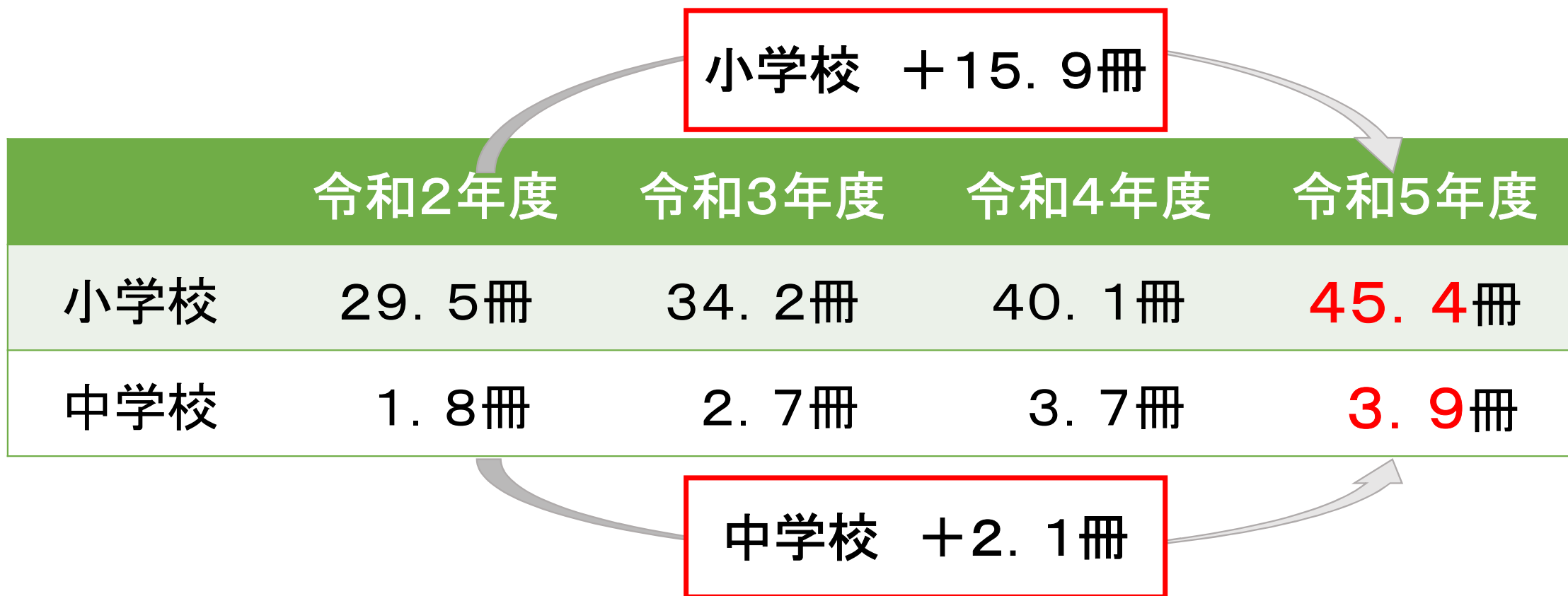
ポップコンテストの案内



Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)一② 読書活動の充実 学校図書館巡回指導員

学校図書館における貸出冊数(1人当たりの年間平均貸出冊数)



Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)－③ 電子書籍



令和6年度 11月末時点(1人当たりの平均貸出冊数)

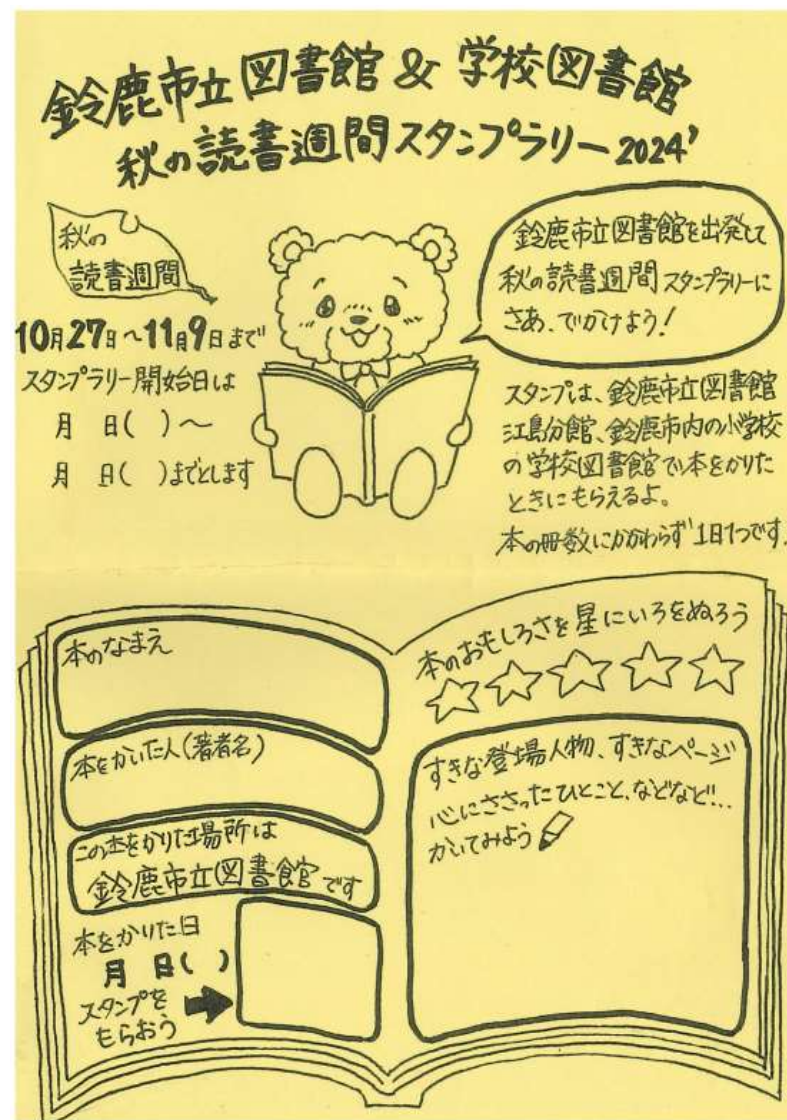
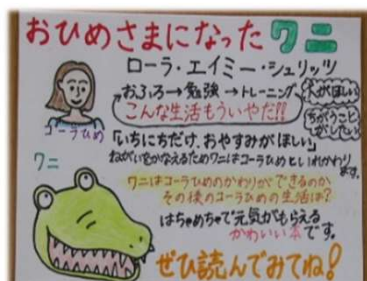
電子書籍平均読書冊数(11月末時点)
1人当たり 2.5冊

紙媒体冊数
2.9冊

合計
5.4冊

Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)―④ 市立図書館との連携



Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)―⑤ 読書状況

減少
傾向

学校の授業時間以外に、平日1日当たり全く読書をしない児童生徒の割合

小学校	令和4年度	令和5年度	令和6年度
鈴鹿市(小6)	33.2%	29.1%	25.8%
全国	26.3%	24.5%	調査なし
中学校	令和4年度	令和5年度	令和6年度
鈴鹿市(中3)	51.2%	49.9%	42.5%
全国	39.0%	36.8%	調査なし

※令和4、5年度は全国学力・学習状況調査児童質問紙、令和6年度は市独自調査

Ⅱ 学力向上に係る取組

(1)ー⑥ ビブリオバトル

鈴鹿市大会2024



三重県大会2024



Ⅱ 学力向上に係る取組

(2)本市のICT環境 インフラ整備率全国ランキング

(別紙参照)

順位	小学校 インフラ整備率	
1	埼玉県三郷市	94.7
	栃木県下野市	94.7
3	三重県鈴鹿市	94.5

順位	中学校 インフラ整備率	
1	愛知県知多市	94.7
...	...	...
13	三重県鈴鹿市	93.3

Ⅱ 学力向上に係る取組

(2)－① 個別的な課題克服 学習ドリル

学習状況確認

単元・小問詳細確認
(AIドリルのみ)

課題履歴確認

課題配信
(ブラウザ版のみ)

課題配信
(オフライン版を含む)

コメント配信

ドリル問題作成

総合学力調査
振り返り進捗

総合学力調査
受検者番号登録

ドリル参照

6年

すべて 国語 算数 社会 理科

国語 漢字ドリル 共通

算数 暗記計算 (計算) 共通

国語 ベーシックドリル 共通 AI

国語 パワーアップドリル 共通

算数 ベーシックドリル 共通 AI

算数 パワーアップドリル 共通

社会 ベーシックドリル 共通 AI

理科 ベーシックドリル 共通 AI

①ベーシックドリル
AI機能
○自動抽出

②掲載問題数
○8万問以上
○様々な問題形式

③中学校用
○高校入試対策問題

Ⅱ 学力向上に係る取組

(3) 英語力向上 外部試験(英検IBA)の活用

目的

グローバル化に対応できる英語力の測定

○生徒 英語力の客観的な把握による**学習改善**

○教員 英語力の客観的な把握による**授業改善**

中学校卒業段階で CEFRのA1レベル相当(英検3級など) 以上を達成した中学生の割合	令和6年度 現状値	令和9年度 目標値
	42.5% ※	50.0%

※令和6年度は試行的に5校で実施

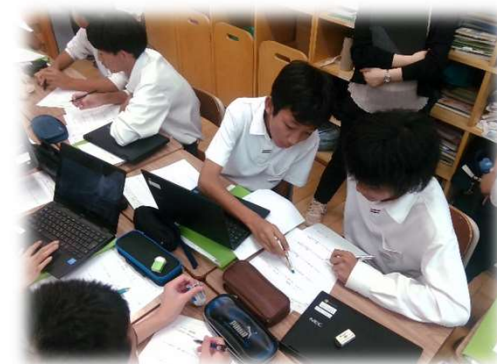
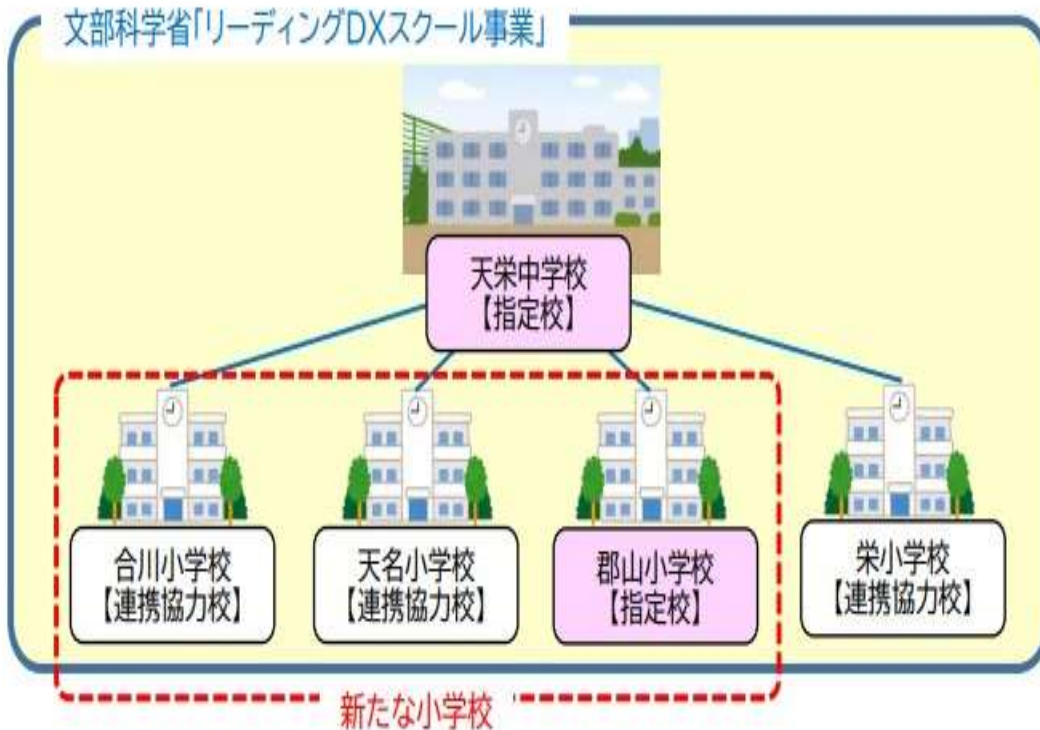
Ⅲ 今後の取組

(1) リーディングDXスクール事業

天栄中学校区を中心とした研修体制

自ら学ぶ子ども～自律した学習者～の育成をめざして

文部科学省「リーディングDXスクール事業」



子どもたちに配備された端末を活用しながら、

- 有識者と連携した、子ども主体の授業を推進
- 学校再編に向けた新たな学びの構築
- モデル校区から市内への横展開

Ⅲ 今後の取組

(2)－② 本市の方向性

人とつながり自ら豊かな未来を切り拓く
鈴鹿の子ども



読解力向上

- ・よむYOMUワークシート
- ・読書の充実

基礎学力向上

- ・個別的な学習ドリル

学力×ICT
一体的な推進

英語力向上

- ・英検IBA

授業改善

- ・リーディングDXスクール事業
- ・端末活用＋複線型授業